

しあわせ

No. 220
令和8年(2026)
8月6日

6/28 (日)

地域福祉フォーラム開催



福知山市では「オレンジ色」をシンボルカラーとして、「福知山市に暮らす全ての人がお互いに支え合える優しいまちづくり」を「オレンジのまちづくり」と称して取組みを進めています。本フォーラムもその趣旨に沿い、啓発事業のひとつとして開催しました。



特 集

会場：三和荘

「誰もが地域の中で豊かに暮らす」 ことを目指した多様な活動報告

詳しくは
2・3ページへ





特集

地域福祉 フォーラム

6月28日(日)、三和荘多目的ホールにて、「地域福祉フォーラム～多様な主体で育まれる地域づくり～」を開催しました。「地域福祉フォーラム」は、住民の皆さんの地域や人へのあたたかい想いを多くの人たちで分かち合い、今後のそれぞれの地域福祉活動への機運を高めあうことを目的とし、毎年開催しています。

昨年度に引き続き、全体のファシリテーターとして福知山公立大学の杉岡秀紀先生をお招きし、第1部は3団体様による多様な地域福祉活動の実践報告を中心とした「パネルディスカッション」、第2部ではグループワークを行い参加者同士の交流を深めました。

世代を超えて、地域の中で“つながり”を紡いでおられる皆さんの活動に元気をいただく、そんな素敵なフォーラムになりました。

発表①

学生団体 DOKKO MARCHE KOKOMORE



代表：岡本 真希さん

「学生団体DOKKO」は、福知山公立大学の学生を中心とした、学生の興味・関心から「地域創生」をテーマに自主的な活動に取り組んでいる団体です。活動の中心となっているのが、新町商店街を会場に行っている「MARCHE KOKOMORE (マルシェココモア)」の取り組みです。北近畿を中心に活動されている飲食店などに来店いただき、商店街内でマルシェを企画。この新町商店街を拠点に、たくさんの人が出会い地域交流の生まれる場になればという想いで活動をしています。“ここをもっと人が集まる場所に…”をテーマに、これからも盛り上げていきたいです。

発表②

石原子育てサロン いいともさ

毎月1回、第4日曜日に地域の公会堂を拠点に活動しています。ご近所のつながりを大切にしたママ同士の交流の場として活動が広がっています。

私が、この活動に取り組んでいる背景には、自分自身の子育ての経験が大きく影響しています。産後、なかなか体調がすぐれず、孤独に子育てをしていた時期がありました。しかし、そんな私を救ってくれたのが、同じ地域にある子育てサロンの活動でした。そこで同じ境遇の友と出会い、何か困ったときに相談できる地域のつながりが生まれました。そのような経験から、今度は私自身も“つながり”を育める活動ができればと思い、今の活動に至っています。子育てを応援することを通じて、地域のつながりが育つきっかけになればと思っています。



代表：林 あゆみさん

上川いきいきサロン



代表：田中 美千子さん

三和町上川合自治会は、ひとり暮らし高齢者が増える小さな集落で、毎月第2金曜日の午後から、川合集落センターにてサロン活動を行っています。

私がこの活動の世話役を引き受けてから8年になります。私自身、地域の皆さんには子育てなどを通じて大変お世話になりましたので、地域のために自分にできることがあればと、サロン活動に取り組んでいます。どの地域でも少子高齢化が進む中で、できる限り誰もがひとりぼっちにならないよう、サロン活動によって育まれる“つながり”が笑顔の輪となって、色んな人の支え合いの中で地域の皆さんが豊かに暮らしていけるように、取組みを続けていきたいです。

杉岡秀紀先生のまとめのお話

(実践報告を受けて)

今回のフォーラム、三者三様のお話から“多様性は、「あいさつ」「聴くこと」から”はじまるということを学ばせていただきました。大学生、子育て世代、高齢者など、それぞれの活動報告から、世代に関係なく、まずはお互いを知り合うことが関係性を育むうえでの第一歩だと感じました。そのためにも、日常的にあいさつを交わし合うこと、相手のことを知る（聴く）姿勢が、これからとても大切になるのだと思います。

AI技術などが急速に進む中ですが、人と人との温かな思いやりがあふれる関係性を忘れずに大切にしていけることが、これからの地域づくりのポイントになると感じます。



参加者の声

- 3名の登壇者、先生のお話、とても参考になりました。私自身も自分のため、人のため、そして地域のためをモットーに頑張っていきます。
- 色んなつながりが育まれながら、福知山が“住みやすい！住んで良かった！”と思えるまちになっていくといいなと思います。私も小さな力ではありますが、行動していきたいと思っています。
- 3名のお話、皆さんの頑張っておられるお話を聞き、自分も頑張ろうと素直に思いました。
- 学生さん、若い人たち、それぞれの力を信じています。期待しています。

住み慣れた地域で安心して暮らしたいという願いを実現するため、福知山市社会福祉協議会では、地域の皆様や各関係機関と協働してさまざまな福祉活動の推進に努めました。

※主だった項目のみ記載させていただきます。

地域福祉事業

小地域福祉活動の推進（地区担当による地域支援）

- いきいきふれあいサロンの活動支援（登録：179サロン）
- 地区福祉推進協議会の活動支援（登録：19地区）
- 社協ミニだより『ほのぼの』の発行（年11回）

生活支援・介護予防サービス基盤整備事業

- 住民同士の支え合い、助け合い活動の一層の促進

福知山ボランティアセンターの運営

- ボランティア情報の発信、活動支援
- 登録：55団体（2,045名）、個人：9名

福知山市災害ボランティアセンターの運営

- 防災ミニスクールの開催
- 被災地支援

福祉学習の推進

- 地域での福祉出前講座の実施（年50回）
- 子どもを対象とした福祉体験講座（年16回）
- 中高生対象の社会福祉体験学習（ふくスタ！）の開催

フードバンク事業

- 生活にお困りの方への緊急で一時的な食の支援や、こども食堂等の運営への支援
- 歳末たすけあい「食の応援プロジェクト」の実施

ささえあいパートナー事業

- 地域のちょっとした困りごとを住民同士で支え合う有償の助け合い活動、活動団体への支援

安心生活見守りキーホルダー事業

- 高齢者等の外出先でのトラブル等に備えた連絡体制の運営

要支援避難生活サポーター確保・養成事業

- 高齢者や障害のある人などが避難する福祉避難所で避難者を支援いただくサポーターの確保と養成

レクリエーション用品・車椅子等の貸出

広報誌「しあわせ」の発行（年4回）

共同募金事業運営（事務局）

権利擁護事業

福祉サービス利用援助事業

- 認知症や知的障害のある方等への福祉サービスの利用援助・金銭管理援助 利用者：75名（令和8年3月31日現在）

あんしん・みらい事業

- 不安を抱えておられる高齢の方等が住み慣れた地域で暮らし続けるための必要なサポート
- 「おいじたくカレッジ」（3回シリーズ）開催
- みらいノート（エンディングノート）頒布
- つなぐノート（親なき後の家族の情報伝達ノート）配布

法人後見事業・成年後見事業

- 本会による法人後見としての役割や成年後見制度に関する相談への随時対応

生活福祉資金の貸付・相談

- 低所得世帯、障害のある方や高齢者がいる世帯を対象に資金の貸付と相談支援
- 新型コロナ特例貸付利用者の償還支援と生活支援

ふれあい福祉センター相談事業

- 日常生活での困りごとや悩みごと等に相談員が対応（毎月第1金曜日13：00～16：00）

終活及び身寄りのない高齢者等への相談・支援事業

- おいじたくサポート窓口
- 終活情報登録事業
- 「おいじたく講習会」開催

介護サービス事業等

住み慣れた自宅で安心して生活できるようサービスを提供しました。

介護保険事業

- 居宅介護支援事業（ケアプラン作成等）
- 訪問介護事業
- 訪問入浴介護事業
- 認知症対応型通所介護事業（グループデイホーム）

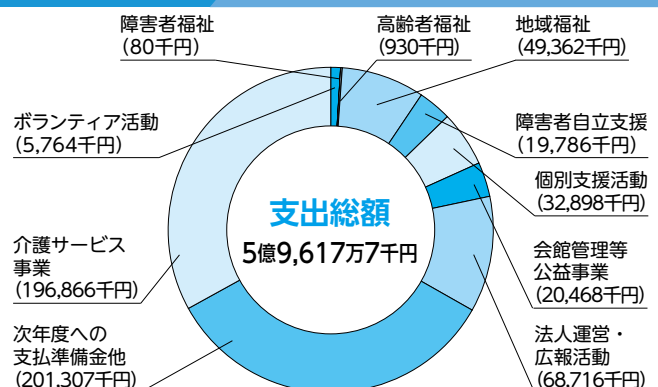
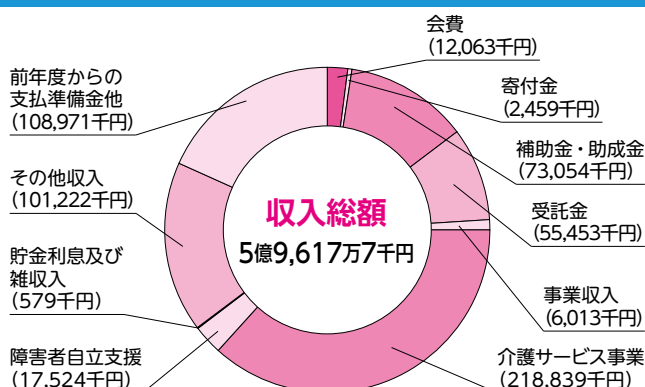
障害福祉事業

- 居宅介護事業
- 重度訪問介護事業
- 行動援護事業（本所）
- 同行援助事業（本所・大江支所）
- 移動支援事業（本所・夜久野支所）
- 在宅重度身体障害児・者 入浴サービス事業



令和7年度事業決算 社会福祉事業・公益事業会計

昨年対比 52,981千円増



令和7年度 会費のご報告

令和7年度会費 **12,063千円**

皆様からの会費は、住民同士のささえあいによる地域福祉活動推進のために、大切にに使わせていただきました。その使いみちをご報告いたします。



社協会費にご協力をお願いいたします

社協は、「地域福祉活動」を市民の側から推し進めていくことを目的としており、市内にお住まいの全ての皆さまに、「会員」として地域のささえあい・たすけあい活動に参画していただきたいとの思いから会費の協力をお願いしています。社協の運営には、自治会や民生児童委員、福祉施設、高齢者・障害者団体等の代表の皆さまにも方針決定や活動にご参画いただいています。“自分たちのために、自分たちでお金を出し合い、自分たちで決める”…大切な財源です。お預かりした「社協会費」は、会員の皆さまと共に進める福知山市内で行われる地域福祉活動のために活用させていただきます。



6月18日(木)社会福祉法人成光苑 岩戸ホーム すずらんホールにて

要支援者避難生活サポーター養成講座を開催しました

福祉避難所で見守りや環境整備等の活動をしていただく「要支援者避難生活サポーター（有償のボランティア）」の養成講座を開催し、福知山市の避難の考え方やサポーターの活動のポイントなどを学んでいただきました。今回は、福祉避難所となる岩戸ホーム様にもご協力いただき開催できたことから、避難所開設時に実際に使用するベッド等、備品の確認もしていただきました。

社協では、引き続き「要支援者避難生活サポーター」を募集しています。資格や経験は問いませんので、関心のある方はお気軽にお問い合わせください。次回の講座案内は、ホームページ等でご案内いたします。



要支援者避難生活サポーターとは？

活動内容などはこちらの二次元コードをご確認ください



お問い合わせ
地域福祉課

TEL：0773-25-3211
FAX：0773-24-5282

善意の寄付 ありがとうございました

令和8年3月21日～7月10日
お名前のみご紹介させていただきます
(敬称略・受付順)

寄付金

物品（古切手・テレホンカード・はがき・タオル・ベルマーク・他）

こちらの内容は、個人情報保護の為、
ホームページへの掲載は自粛させていただきます。

社協役員をご紹介します

— 会長 —

夜久 豊基

— 副会長 —

井土 昇

和久 敏一

岩吹 泰志

— 常務理事 —

山根 祥和

— 理事 —

樋口 智子

森田 雅子

牧 孝年

新井 敏之

倉垣 康子

— 顧問 —

松田 規

— 監事 —

谷垣 均

船越 成人

高山 あつ子

— 評議員 —

山本 康弘

竹下 正則

中川 淑子

恒川 昌美

福山 博

中見 信治

桐本 茂代

荒木 千鶴

衣川 尚美

角野 信子

齊藤 暁

塩見 俊樹

塩見 登

桐村 毅

岡村 裕之

野崎 直明

尾松 久美子

中島 松治

森下 邦明

瀬戸丸 公子

芦田 八郎

中嶋 彰宣

細見 秀樹

植村 泰興

菅原 直子

今川 良成

大江 喜次

柳井津 佑健

植田 孝太郎

志水 正高

嵯峨根 正和

高橋 香壽美

佐藤 加代子

前田 孝之

高山 明子

吉見 美晴

令和8年6月15日現在

社協からのお知らせ



ふれあい福祉相談(相談無料・秘密厳守)

誰かに相談を聴いてほしい、どこに相談していいかわからないなど、様々な悩みごと、困りごとについて一緒に考え、他機関と連携して課題解決に向けた寄り添い支援をしています。

日 時	令和8年8月7日(金)・9月4日(金)・10月2日(金) 13:00~16:00で受け付けております(予約制)。 ※上記の他に月~金(祝日・年末年始を除く) 9:00~17:00に来所または電話相談でもお受けしております。
場 所	社協本所・各支所 (三和・夜久野・大江)
対 象	市民の皆さん
問い合わせ先 (課名・連絡先)	権利擁護センター TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282
そ の 他	相談希望の方は事前にご連絡いただけますと幸いです。

福知山市ボランティア情報2026

(ほっとタイム No.79)を発行しました!

本冊子では、令和8年度に登録されているボランティアの活動をご紹介します。どのような活動が行われているのかを知っていただくとともに、地域での行事等でボランティアを依頼する際にもご活用いただけます。

詳しくはボランティアセンターにお気軽にお問い合わせください♪



問い合わせ先 (課名・連絡先)	福知山市ボランティアセンター TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282
そ の 他	福知山市ボランティアセンターでは、ボランティア募集情報や講座・イベント情報等をLINEで配信しています! ぜひ、ご登録をお願いします♪ 

年間を通し食品を募集しています!

社協では、年間を通じて、生活のお困りごとの相談をお受けするとともに、専門機関と連携し食の支援を行っており、支援のための食品を随時募集しています。集まった食品は、こども食堂等の地域福祉活動にも活用させていただきます。



受付日時	平日(祝日・年末年始を除く) 9:00~17:00
受付場所	福知山市社協 本所及び各支所
募集内容	食品 白米、新品未開封で常温保存可能な食品(缶詰、レトルト、乾麺、調味料、菓子等) ※賞味期限が2カ月以上残っているもの 物品 未使用で経年劣化やシミのない品 ※詳細はホームページをご確認ください。 
問い合わせ先 (課名・連絡先)	地域福祉課 TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

第14回きょうと地域福祉活動実践交流会 亀岡市にて開催されます!

「地域づくりは土づくり~ワクワクが始まる小さな一歩~」をテーマに、府内各地で地域のために活動するすべての人々が主役となり、互いの取り組みを讃え合いながら、新たな出会いと繋がりを生み出す場の創出を目的に亀岡市で開催されます。分野を問わず、地域活動に関心のある方はぜひご参加ください。

日 時	令和8年10月3日(土) 13:00~16:00
場 所	生涯学習施設・道の駅 ガレリアかめおか コンベンションホール他 (京都府亀岡市余部町宝久保1-1) ※福知山市からバスで乗り合わせて会場へ向かう予定です。 
対 象	関心のある方どなたでも
申込締切	令和8年8月24日(月)
問い合わせ先 (課名・連絡先)	地域福祉課 TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282  ▲お申し込みはこちら



5/23 (土)

共同募金助成事業

夜久野の歴史をめぐる “ハイキング”を開催しました！

夜久野支所にて、「夜久野ウォークラリー」のリニューアル企画として『ネイチャーゲームで巡る歴史散歩』と題しハイキングを開催しました！！

やくの玄武岩公園までの往復約5kmの道のりを初夏の緑濃い自然を感じながら歩きました。

途中、小倉地区にある「やくの八十八ヶ所石仏めぐり」の石仏の説明を聞くなど、夜久野の歴史を学びました。

小学生から80代まで楽しく世代間交流できました。



自然を感じてウォーキング♪



到着後、下夜久野駐在所より防犯のお話



やくの玄武岩の大きさに圧倒！

権利擁護センターより、相談・支援事業のお知らせ

老いじたくサポート窓口

遺言や相続などについて、ご相談いただけます。

- 対象者 福知山市民の方
- 開催日時 月～金曜日
9:00～16:00
※祝日・年末年始を除く
※事前予約制
- 相談料 無料
- 場所 福知山市総合福祉会館
(来館が難しい場合には、出張相談も行いますのでご相談ください)



終活情報登録事業

「もしもの時」のために、緊急連絡先や遺言書の保管場所等の終活に関する情報を社協に登録していただけます。あらかじめ指定された方の問い合わせに限り、下記の登録内容をお伝えします。

- 対象者 福知山市民の方で65歳以上の方
または本会が必要と認める方
- 登録料 無料
- 登録できる内容
 - ・緊急連絡先 ・本籍 ・かかりつけ医
 - ・リビングウィル（医療やケアの希望）の保管場所
 - ・エンディングノートの保管場所
 - ・死後事務委任契約や終活に係る生前契約等
 - ・遺言書の保管場所

お問い合わせ 権利擁護センター TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

記事に関すること、その他お問い合わせは…



社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会

〒620-0035 福知山市字内記10番地の18（福知山市総合福祉会館内）
Eメール：fuku-shakyo@coral.broba.cc

ホームページ



Facebook



ボランティア
センター
公式LINE



地域福祉課、権利擁護センター	TEL 0773-25-3211	FAX 0773-24-5282
介護支援課	TEL 0773-23-1333	FAX 0773-23-8555
三和支所	TEL 0773-58-3713	FAX 0773-58-3732
三和グループデイホーム	TEL 0773-59-2025	FAX 0773-59-2026
夜久野支所	TEL 0773-38-1200	FAX 0773-38-1230
大江支所	TEL 0773-56-0224	FAX 0773-56-1654

